

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構
平成26年度第3回契約監視委員会 議事概要

1. 日 時 平成26年10月15日（水） 10:00～12:00
2. 場 所 農研機構 特別会議室
3. 出席者 木村委員長、小林（保）委員、高橋委員、松沼委員
前島委員、西山委員、小林（一）委員

4. 議 題

（1）農研機構からの報告・提案

- ① 前回委員会での要請に対する報告
- ② 随意契約、一者応札・応募の点検について

（2）契約の見直しの適正性の審議・検証等

- ① 競争性のない随意契約（101件）（平成26年4月～平成26年6月）
- ② 一者応札・応募案件（31件）（平成26年4月～平成26年6月）

（3）その他

5. 議事概要

上記議題について事務局からの説明後、審議が行われた。主な内容は以下の通りであった。

（1）農研機構からの報告・提案

① 前回委員会での要請に対する報告

- ・ 前回委員会で意見のあった「郵便入札の導入や、複数年契約としたことにより応札者が2者以上となった案件があるか確認し報告してほしい」について、24年度、25年度における一者応札数（継続案件）を示し、件数、金額ともに減少し、改善策が少なからず効果として現れている旨報告を行った。
- ・ 委員から、郵便入札、複数年契約の効果について再度整理し別途報告するよう要請された。

（2）契約の見直しの適正性の審議・検証

① 競争性のない随意契約

- ・ 競争性のない随意契約について審議が行われ、今後一般競争に移行すべきとされた案件はなかった。
- ・ 委員から、公共料金について、競争が「自由化」されている案件がわかるように資料を作成するよう要請があった。

② 一者応札・応募案件

- 一者応札・一者応募に関して入札方法、不参加者へのアンケート調査、予定価格の積算などに関し審議が行われた。
- ・ 委員から、アンケート調査票について、仕様条件に関する項目では具体的な回答記載を促すような質問の記述となるよう検討されたいとの意見があった。

以 上